

THE LION TIMES



2014 - 2015
VOL.3

Lions Clubs International District 336-B ライオンズクラブ国際協会336-B地区 2014-2015年度 地区誌第3号 2015年6月15日発行

ライオンズクラブ国際協会336-B地区

キャビネット事務局 /

〒700-0985 岡山県北区厚生町3-1-15 岡山商工会議所6F

Tel. 086-232-7722 Fax. 086-232-1155

E-mail. info@lc336b.org

URL. <http://www.lc336b.org>

発行日 / 2015年(平成27年)6月15日

発行 / ライオンズクラブ国際協会336-B地区

発行者 / 別所清平

編集 / 広報委員会(委員長 / 松浦孝保)

委員 / 田中和保 金田茂己 吉田 勉 砂田義憲

佐藤真澄 姫井 成 田栗栄一

印刷 / (有)山陰プリントケース

表紙の写真 / 雲海と登山者(大山隠岐国立公園)

THE LION TIMES



2014 - 2015
VOL.3

Lions Clubs International District 336-B



ガバナー 謝 辞

2014-2015年度336-B地区ガバナー 別所 清平 (米子LC)

2014～2015年度は、カナダ・トロントにおいて、新国際会長 ジョー・プレストンの「誇りを高めよう」との言葉により始まりました。そして、その「誇り」とは、ライオンの群れを表していることも知る事が出来ました。

私自身は、「家族!地域!日本!」をガバナーキーワードとし、「品格ある奉仕の道」をスローガンとして掲げました。公式訪問、周年記念式典等の折につけ、この三つの言葉を語りかけてまいりました。皆様方に、今一度この言葉を心に留めていただけたらと思います。

今期は、岡山西ライオンズクラブのスポンサーにより「岡山ハーモニーライオンズクラブ」、人口激減の鳥取県においては、境港美保ライオンズクラブのスポンサーにより、「湯梨浜みらいライオンズクラブ」の誕生。更には、岡山後楽ライオンズクラブに「カンタービレ支部」が、倉敷天領ライオンズクラブには「白壁支部」が、夫々ユニークな旗印を掲げて誕生いたしました。そして「家族会員」の声も開かれるようになりました。これらの動きが、次年度へと引き継がれていきますことを心から祈念するものです。

地区年次大会において、3名の超高齢者会員が元気な姿を披露してくださいました。平和ポスター受賞者との握手、ライオンの群れを具現化したスタッフの方々、カンタービレ支部メンバーの歌声、ボーイスカウト諸君の規律ある動作、何時までも臉に焼き付いて離れることはないでしょう。

この一年間の会員諸氏のご厚誼と共に感謝を申し上げ、ガバナーとしてのご挨拶とさせていただきます。

有難うございました。



地区年次大会を終えて

キャビネット幹事 渡邊 政則 (米子LC)

鳥取県米子市に於いて開催致しました第61回地区年次大会も、会員皆様のご協力により、無事終えることが出来、大変感謝致しております。

大会式典はもとより、ゴルフ、前夜祭におきましても、予定しておりました参加人数より多くの方の登録を頂き、山陰・米子の地を満喫して頂くことが出来たのではないかと思います。

大会式典では、昨年カナダ・トロントで行われた国際大会での感動を出来るだけ皆さんに感じて頂きたく、オープニングにビデオを流させて頂きました。これからの地区大会は、参加して頂いた会員の皆様が、何かを感じて頂けるような工夫をしていく必要があることを実感した次第です。

代議員総会では、色々な議題がありましたが、代議員の方に、承認を頂く事ができました。ただ、まだまだ問題点、協議する点があります。年次大会は終了致しましたが、今後も取り組んでいかなければなりませんので、これからも会員皆様のご協力、ご理解を頂き、残りの責務を果たす所存です。

最後に、年次大会では皆様のご協力を頂きましたことにお礼を申し上げるとともに、会員皆様のご健康、ご健勝をお祈り申し上げます。ありがとうございました。



第61回地区年次大会開催

国際会長テーマ 『誇りを高める』
 地区アクティビティ・スローガン 『ともに築こう 輝く未来』
 地区ガバナー・スローガン 『品格ある 奉仕の道』
 ガバナー・キーワード 『家族! 地域! 日本!』
 大会テーマ 『グリーンコンベンション』

開催日/4月11日(土)
 ●記念ゴルフ大会
 グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部
 ●前夜祭 皆生温泉「華水亭」
 開催日/4月12日(日)
 ●式典・代議員会
 米子コンベンションセンター

地区年次大会を終えて



地区大会実行委員長
伊坂 博 (米子LC)

4月11日、12日の両日、鳥取県米子市に於いて開催致しました第61回地区年次大会には、鳥取県知事平井伸治様、米子市長野坂康夫様はじめ、ライオンズ関係の多数の来賓の方々の参加を頂き、無事終了致しましたことは、皆様のご協力の賜物と厚く感謝致しております。

とりわけ、平井知事におかれましては、公務でご多忙のところを押して出席を頂き、また中華民国300-E1地区の出席者メンバーに対して台湾語でのスピーチを頂き、一同喜んで頂くことが出来ました。

そして、年次大会両日、良い天気恵まれたことは、何よりも幸いであったと思います。11日のゴルフは、スタート時はガスがかかっていたようですが、すぐに天気は回復し、参加の方々に楽しんで頂けたと思います。ゴルフ・前夜祭とも予定を大幅に上回る参加を頂き、大会関係者一同感謝したところです。

今大会は、昨年のカナダ・トロントでの世界大会に参加して感動したメンバーより「楽しい年次大会を」という声で、今までの大会とは少し趣の違った大会となりましたが、関係者一同、精一杯取り組んだつもりです。年次大会の改革に一石を投じたのであれば幸いです。

また、大会当日のお弁当は、「地産地消」にこだわり、地元の食材で作ったものです。「よなごの水」とともに、山陰・米子を感じて頂いたものと思います。

最後になりましたが、不行届きの点もあったかと思いますが、参加頂きました多数のメンバーの皆様、様々な形でお手伝いを頂きましたホストクラブの皆様へ感謝を申し上げ、お礼の言葉と致します。



第61回地区年次大会の記録

2015年4月12日(日)式典/米子コンベンションセンター



第61回地区年次大会開会



別所地区ガバナー 挨拶



伊坂地区大会委員長 挨拶



中華民国300E-1 鄭玉珠總監 ご挨拶



平井鳥取県知事 ご挨拶 野坂米子市長 ご挨拶



2015年4月11日(土) 記念ゴルフ大会

- 7時15分スタート/161名参加
- グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部

ライオンズクラブ国際協会336-B地区
第61回 地区年次大会 記念ゴルフ大会
2015年4月11日 グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部



2015年4月11日(土) 前夜祭

- 18時30分~20時30分/178名参加(うち中華民国300E-1 19名) ●皆生温泉「華水亭」



前夜祭での挨拶



中華民国300E-1 鄭玉珠總監との記念品交換



名越元国際理事ご挨拶



和やかな前夜祭



「祝賀の舞」を踊る八原会員



尾崎ガバナーエレクト挨拶



アトラクションでの「淀江さんご節」



代議員会

小ホール



代議員総会受付開始



混雑する大会受付



熱心な議案審議 代議員総会
(議案内容は、第61回地区年次大会誌P25~P61をご覧ください。)

ロビー



国際平和ポスターを展示



盲導犬の募金活動中



アトラクションを楽しむメンバー



アトラクション「猿の曲芸」



式典

大ホール

●登録者/1,154名



ご来賓の方々



式典に美しい歌声を披露するカンタービレ支部のメンバー



総合司会 木村会員



地区ガバナー入場



中華民国国歌斉唱



大会 満席の会場



君が代斉唱

国際会長ならびに Follow Your DREAM賞



井上前地区ガバナー

リーダーシップ賞



斉藤前キャビネット幹事



小澤前キャビネット会計



式典

ガバナーズアワード大賞新クラブ結成部門



岡山西LC黒田会長



岡山ハーモニーLC瀧原会長



境港美保LC米村会長



湯梨浜みらいLC伊東会長

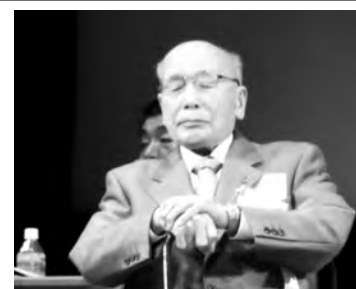
特別個人表彰(現在も活躍中!)



高畑 正夫 氏(93歳)
4R1Z 玉野渋川LC
1965年チャーターメンバー



西尾 吉兵衛 氏(96歳)
7R1Z 鳥取いなばLC
1967年チャーターメンバー



松田 喜代次 氏(104歳)
8R1Z 米子LC
1956年チャーターメンバー



国際平和ポスターコンテスト
入賞された生徒さん



会場入場する尾崎ガバナーエレクトと令夫人



ガバナーキー伝達

(各表彰内容については、第61回地区年次大会誌P64~P70をご覧ください。)



次回、第62回地区年次大会は
2016年4月17日(日)
岡山シンフォニーホール(岡山市)に
おいて開催し、ホストクラブは
2R1Z・2Z・3Zの14クラブ

～輝いて明日へ～ 女性フォーラム・イン・米子

女性フォーラム特別委員会

【日時】2015年4月11日12時～15時30分 【場所】米子市皆生温泉「皆生つるや」
【司会】米子中央LC 恩田ひろ子



別所地区ガバナー挨拶



講演 内閣府特命担当大臣
石破茂氏 令夫人 石破佳子様



開会宣言 宮本委員長

約10ヶ月の間、各地区の委員さんとともに女性会員の声を聞いて、最後に皆生温泉にて「女性フォーラム・イン・米子」を開催いたしました。皆さまのお陰で50名の会員が集まってくれました。

第1部で石破大臣夫人の講演「議員の妻としての日々」を聴き、大臣ご自身とともに奥様の方もその代理業務の多いこと、妻として母としてのつとめの他に大変なお仕事があるのだと感心いたしました。

第2部として、今まで各地をまわって女性会員のご意見を聴いたことの報告を、岡山側から倉敷ローズLCの高橋千鶴子会員、鳥取側から倉吉打吹LCの田中幸子会員に報告していただきました。（詳細は報告書にて）

第3部は短い時間でしたが、これから私たち女性会員が取り組むべき問題について話し合いました。たとえばセクハラのこと、少女が性犯罪に合わないためにどうすべきかなど…。すぐには解決できない問題も取り上げてみんなで取り組もうと確認いたしました。女性フォーラムも今年で終わりではなく形を変えてもずっと女性会員の意見をまとめていく場所がなくてはならないとの結論に至りました。

これからもずっと女性会員の問題を考えてまいります。



田中幸子会員（倉吉打吹LC）



高橋千鶴子会員（倉敷ローズLC）



閉会宣言 塩見楨子会員（岡山城東LC）



各リジョンの委員の皆さん



50名の参加者

おめでとうございます！認証状伝達式を終えて

2R-1Z 岡山ハーモニーライオンズクラブ認証状伝達式
日時：2015年3月22日（日） 場所：岡山国際ホテル



336-B地区では4番目、日本国では91番目の女性会員だけの岡山ハーモニーライオンズクラブ（会長 瀧原秀美）の認証状伝達式がチャーターメンバー19名（6名が欠席）参加のもと開催されました。大森雅夫岡山市長をはじめ、ライオンズクラブ関係の大勢のご来賓をお迎えして女性クラブならではの華やかな式典でした。特に333-C地区の元地区ガバナーで昨年3月1日に誕生したライオンズクラブ全日本女性会員ネットワーク副代表の長澤千鶴子さんも千葉県から出席され、日本ライオンズは女性会員比率30%を目指しており、その先駆けとなってほしいと、激励のご挨拶がありました。次年度から「家族及び女性チーム」が誕生することもあると、女性会員への期待が今後益々期待される中での素晴らしい式典でした。

8R-2Z 湯梨浜みらいライオンズクラブ認証状伝達式
日時：2015年3月14日（土） 場所：湯梨浜町水明荘



2015年3月14日、湯梨浜町水明荘におきまして、湯梨浜みらいライオンズクラブは、認証状伝達式を迎え、8リジョンの仲間入りをさせて頂きました。これもひとえに、スポンサークラブをお引き受け下さいました、境港美保ライオンズクラブ様、別所地区ガバナーをはじめ地区役員の皆様のご支援によるものと、深く感謝致しております。

また当日はお忙しい中、ご来賓各位、地区役員、スポンサークラブ、8R-2Z地区の皆様のご臨席を賜り、厚く御礼を申し上げます。特に、スポンサークラブ上田裕子会員には、懇親会にて正調「黒田節」の舞を演じて頂き、大きな華を加えて頂きましたことに、メンバー一同大変な感激を受けました。重ねて御礼申し上げます。

私たちクラブは、既成概念を打破し、「脱皮しなければ成長なし」を心に刻み、「We Serve」の原点に立ち返り、新たな手法で「知恵と汗のパワー」結集し、難関荒波に立ち向かう所存であります。25名でスタートすることになりましたが、ヨチヨチ歩きのクラブであります。今後とも暖かいご指導をお願い申し上げ、御礼のご挨拶とさせていただきます。

特集 周年事業

おめでとうございます!
周年記念事業が開催されました

1R-1Z 岡山ライオンズクラブ

●2015年2月7日(土) ●会長:荒田 正憲



認証60周年記念大会(式典・祝宴)

2月7日(土)ホテルグランヴィア岡山において、伊原木岡山県知事、大森岡山市長、岡崎岡山商工会議所会頭、別所地区ガバナーをはじめ、地区役員・委員の方々、スポンサークラブの大阪LC・県外子クラブ・県内子クラブ・1RLC・2RLCのメンバー、総勢 192名で60周年をお祝いすることができました。お忙しい中ご臨席下さり、大会を盛り上げていただきました全ての皆さまに心から感謝申し上げます。岡山LCは会員増強・クラブ強化と向き合い、ウィ・サーブの精神を忘れることなく、メンバー一体となって地域発展のため努力するとともに、ライオニズムの高揚に励んでまいります。

認証60周年記念事業

- ①西川清掃活動(8/17)に14名清掃奉仕。
- ②操南サッカースポーツ少年団50周年大会(8/23)に、ファジアーノ岡山・教育普及コーチによるサッカー教室開催等協賛。
- ③はやぶさPM川口淳一郎教授講演会(8/23)に協賛。
- ④献血ウィーク(12/1~7)企画にドナー82名が献血推進活動。
- ⑤ライオンズクラブ国際財団(LCIF)に2,000ドル献金。

2R-1Z 岡山マスカットライオンズクラブ

●2015年2月11日(水) ●会長:片岡 正勇

認証20周年記念例会

2月11日(水)岡山マスカットライオンズクラブの認証20周年記念例会を挙げるにあたりまして、ご来賓の皆様をはじめ、地区ガバナー、地区役員の方々、ブラザークラブ、姉妹提携クラブの方々、また遠くはタイ国バンコクプラマハナコーンLCのご臨席を賜り総勢100名越えでした。我が岡山マスカットLCは1995年9月に岡山あげはLCの スポンサーにより結成いたしました。以来20年間地域に根ざした奉仕活動に取り組むことを会員一同頑張り、ここに認証20周年を迎えることができました。従来であれば式典というかたちで盛大に挙げるべきところ、ここ数年で会員が減少、または高齢になり、規模は小さくとも内容のある「記念例会」にいたしました。アトラクションでは、和太鼓グループ「鼓魂」の響きに皆さん食事をするのも忘れて聞き入ってくださり、またフラダンスでは336-B地区ガバナーをはじめ多くのお客様が参加してくださいました。厳粛なうちにも和気藹々と進行し、皆様喜んでいただけただけではないかと自負しております。この20周年記念例会を機に初心にかえり、社会奉仕に精進してまいりますので今後ともご指導のほど宜しくお願い致します。



20周年記念事業

- ①岡山県障害者卓球大会の主催(岡山旭卓友会への活動資金寄贈)
- ②社会福祉法人旭川荘パンビの家の支援(親子バス旅行)
- ③幼児音楽フェスティバル後援
- ④岡山県幼児音楽協会へ活動資金寄贈
- ⑤ライオンズクラブ国際財団(LCIF) \$1,000献金
- ⑥社会福祉法人旭川荘パンビの家 施設案内版、療育用机2台寄贈(姉妹提携3クラブ合同:名古屋南LC・かすや南LC)

2R-1Z 岡山あげはライオンズクラブ

●2015年5月17日(日) ●会長:谷口 真吾



35周年記念式典開催について

真金吹く吉備の平に野に山に新緑が風に煌く2015年5月17日、岡山あげはライオンズクラブ認証35周年記念式典を挙りました処、岡山県知事、岡山市長を始め、ご来賓の方々、別所地区ガバナー、地区役員、スポンサークラブ、ブラザークラブの方々、大勢のご列席を賜り、誠にありがとうございました。メンバー一同、衷心より厚く御礼申し上げます。認証以来35年間、様々なアクティビティーにチャレンジして参りました。本年度は、別所地区ガバナーのスローガンを念頭に、35代谷口会長のスローガン「温故知新」の実現に向けてアクト に取組み、「第6回岡山城 小学生写生大会」「第33回善隣館餅つき訪問」「第31回岡山県青少年相撲選手権大会」を開催、35周年の記念事業も同様の観点からアクトを検討し、一つには「岡山ふしぎ発見隊 ~黒田官兵衛を巡る~」と題して、備前福岡から備中高松城址を巡る歴史探訪、また一つには、「見えないから見えたもの」という竹内昌彦先生の半生を描いた映画製作への募金協力など、6つの事業を行いました。これからも地域に根差し且つ信頼されるクラブを目指し、精進を重ねてまいりたいと思っております。信愛と笑顔奏でるハーモニー 今後ともなお一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

3R-1Z 津山ライオンズクラブ

●2015年4月29日(水・祝) ●会長:宮本 久士

認証60周年記念式典

当クラブは、1955年に岡山ライオンズクラブの スポンサーにより全国11番目、336-B地区2番目のクラブとして結成・認証され60周年を迎えることができました。当日は、一般来賓、ライオンズクラブ関係者、スポンサークラブ、姉妹クラブ、近隣クラブのメンバーと我がクラブ会員等約140名の参加を頂き記念式典並びに祝宴を行いました。記念事業として、津山市に桜60本の植樹、津山市立図書館に図書購入費の寄贈、LCIFに\$1,000を献金しました。



3R-2Z 真庭ライオンズクラブ

●2014年12月14日(日) ●会長:平島 斉



認証50周年記念事業

真庭ライオンズクラブでは、平成26年12月に認証50周年記念事業を実施いたしました。概要は下記の通りです。

- ①記念式典12月14日・勝山文化センター 約50名
- ②記念事業(講演会・12月13日)「私があきらめない心を語るなら」講師 佐野有美さん 300人
- ③記念事業(コンサート 400人)勝山高校吹奏楽部生徒&デンソー吹奏楽団のジョイントコンサート 400人
- ④記念品等の寄贈他
 - 真庭市に簡易音響設備一式
 - 勝山中学校に図書購入費
 - 勝山高校吹奏楽部に活動支援金
 - ライオンズクラブ国際財団へ1000ドル

4R-1Z 倉敷瀬戸ライオンズクラブ

●2015年3月15日(日) ●会長:古田 徹



認証35周年記念式典

倉敷瀬戸ライオンズクラブ認証35周年記念式典は平成27年3月15日児島下津井のせとうち児島ホテルで、百十数人を来賓にお迎えして、開会いたしました。結成は1980年3月15日にチャーター、メンバ、44名で発足した。現在会員は12名、35周年記念事業は東日本大震災を子供達、又その家族たちがその事実を後世に語り継ぐため「ひまわり」を植えそだて、又その絵本の朗読会を開く。宮城県石巻市の大川小学校で亡くなった子ども達に宛てた母親の手紙を題材に作家の葉方丹さんと画家の松成真理子さんが絵本にまとめたもの。続いて「語りつぐ東日本大震災、今私たちに出来ること」と題したパネルトークが開かれた。パネラーは倉敷市長伊東香織、震災の広域避難者支援に取り組んでいる、服部育代さん、作家の葉方丹さん、画家の松成真理子さん、朗読会を開く星野真弓さんによる地元の児童少女合唱団のコーラス等で無事、記念事業を終ることを、会長 古田徹が報告した。

4R-2Z 水島中央ライオンズクラブ

●2015年4月19日(日) ●会長:竹内 茂

認証5周年記念式典

4月19日、水島中央ライオンズクラブは認証5周年記念式典をヘルスピア倉敷に於いて開催した。

記念事業として、水島緑地福田公園での少年少女サッカー大会、ニシナフードバスケット中畝店での献血活動を行った。さらには、特別養護老人ホーム太陽の丘ならびに、倉敷市社会福祉協議会へのフルリクライニング車椅子・車椅子用体重計・けん引式車椅子補助装置の贈呈、LCIFへ千ドルの献金をした。

式典当日はご来賓の方々ならびに各クラブより多数のご参加を賜り、ご祝辞、感謝状の贈呈後、倉敷FSC監督佐々木美行氏より「夢を叶える!」をテーマに記念講演をして頂いた。

佐々木氏は大学時代にフィギュアスケートと出会い選手として活躍後、式典会場ヘルスピア倉敷のアイススケートリンクで指導者として活躍している。世界選手権優勝、オリンピック銅メダリストの高橋大輔選手をはじめ、250名以上の選手を指導し、現在も小学校教諭と監督業を続ける二児の母である。

講演は貴重な写真や映像を交え、幼い頃の高橋選手との心温まるお話や、フィギュアスケートに掛る費用、子育ての大切さなど様々な話題が盛り込まれ、大変有意義な内容であった。

記念の祝宴では琴ことアンサンブルによる大正琴の演奏、水島吹奏楽団、倉敷市出身のシンガーソングライター吉永拓未氏による演奏が行われ、会場を盛り上げた。

2011年東北大震災の年に結成した24名の小さなクラブではあるが、5周年を一つの区切りとして、今後も奉仕活動に邁進して行くことを改めて誓った記念式典であった。



5R-1Z 倉敷東ライオンズクラブ

●2014年11月3日(月) ●会長:藤原 英男

認証45周年記念式典

菊花薫る11月3日(月)文化の日に倉敷東ライオンズクラブ認証45周年記念式典を倉敷国際ホテルに於いて開催致しました。

当クラブは1969年、倉敷ライオンズクラブのスポンサーにより誕生して以来、地域に密着した活動を続けて参りました。中でも青少年健全育成活動は、有意義な継続事業としてオンリーワンを自負しているところでございます。

祝宴会場である、旅館くらしきに移動して、過去のアクティビティやクラブのあり方を省みながら、今後の展開を話し合い、少人数ではありますが、メンバーの融和を図りながら、45年間の灯を消さずに活動していくことを確認し合いました。

認証45周年記念事業

- 倉敷市立多津美中学校へ吹奏楽部のシンバルを寄贈
- 倉敷市立新田中学校へデジタルHDビデオカメラを寄贈
- 倉敷市立東陽中学校へ図書20冊を寄贈
- 岡山市立興除中学校へ図書25冊を寄贈
- 岡山県立倉敷天城中学校へオープン棚を寄贈
- 5中学校弁論発表会 平成26年12月20日(土) くらしき健康福祉プラザ
- LCIF 300ドル献金



7R-1Z 鳥取いなばライオネスクラブ

●2014年11月21日(金) ●会長:木下 雅子

結成30周年記念例会

鳥取いなばライオネスクラブ(会員19名)は、11月21日(金)、鳥取ワシントンホテルプラザに於いて、スポンサークラブの皆さまと、これまで交流のありました鳥取こども学園乳児院田中院長と鳥取いのちの電話瀧田理事長を来賓にお迎えして、結成30周年記念例会を開催致しました。クラブは1984年12月、「鳥取いなばライオネスクラブ」のスポンサーにより、鳥取県で一番目のライオネスクラブとして誕生、以来、クラブのモットーである「ウイ・サーブ・ツー」を心に刻み、スポンサークラブのご支援のもと、ささやかではありますが、会員力を合わせて女性ならではの視点で地域の奉仕活動に努めてまいりました。



鳥取いなばライオネスクラブ 結成30周年記念例会 平成26年11月21日 鳥取ワシントンホテルプラザ

時代の流れとともに、クラブにも大きな転機がありましたが、今日までスポンサークラブの多大なご支援、ご協力をいただき、共に事業にかかわり合いながら、楽しく活動させていただきましました。今私達は、336-B地区で唯一のライオネスクラブとして現存していることに感謝し、人生の後半をボランティアという自身を輝かせる場があることを大変幸せに感じています。内輪の記念例会でしたが、祝宴には、東京交響楽団第二ヴァイオリン奏者の竹田詩織さんの演奏に至福の時を過ごし、スポンサークラブの皆様と30年間の思い出を語り合い、和やかな雰囲気うちに閉まりました。クラブは高齢化が進み、周年事業は今回が最後となりますが、引き続き「ウイ・サーブ・ツー」の精神で、女性らしい活動を続けながら地域社会のお役に立ちたいと思っています。

結成30周年記念事業

1. 鳥取いのちの電話へ金三十万円贈呈
2. 鳥取こども学園乳児部へ金三十万円贈呈
3. 鳥取こども学園希望館改築資金贈呈

7R-2Z 倉吉打吹ライオンズクラブ

●2015年4月23日(水) ●会長:竹田 安夫



倉吉打吹ライオンズクラブ認証45周年記念例会

第1090回4月第2例会 2015年4月23日 於:倉吉市体育館

チャーターナイト45周年

平成27年4月23日に満45年を迎え、本来ならば大きな周年行事と認証記念例会を行うところですが、式典では大きな予算が必要ですので、その予算を奉仕活動に有意義に利用させていただき、ささやかに45周年を祝うことになりました。そのおかげで上半期ガバナーズ大賞(少年サッカー大会、各チームへベンチの寄贈)をいただくことができました。例会には急きょ別所ガバナーにお越しいただき、賞を直接手渡しいただき感動でした。嬉しかったのは、2ゾーンの各クラブ会長4名がさみしいだろうと、自主的に参加していただき、大変感謝です。懇親会では奥様も招待し嬉しい楽しいお酒、お話しと、地元の面白い歌手のミニコンサートでは腹を抱えての大笑い、最後は福引で大いに盛り上がりました。結成以来203名の会員が絆を繋いでの45年です。チャーターメンバーも2名と少なくなりましたが、これからも楽しく笑顔で50年、100年と続くことを願います。50周年は盛大に式典を行いたいと思っています。

7R-2Z 倉吉グレートライオンズクラブ

●2015年3月15日(日) ●会長:浜上 秀行

認証30周年記念式典

私どものクラブは倉吉北ライオンズクラブをスポンサーとして、1985年6月に国際協会の認証を受け、明島初代会長を中心とした62名のチャーターメンバーで発足し、以来歴代会長のリーダーシップのもと、地域奉仕、青少年育成、障害者支援などの活動に取り組みを続け、本年30周年を迎えることが出来ました。これもひとえに皆様の温かいご支援、ご指導の賜物と心より感謝申し上げます。本年度は、会員皆の事業が元気で明るく、世の中も明るくなり、そして何事もさわやかにということで、[We Serve・明るく、元気で、さわやかに!]をスローガンとし、高校生や地域の方々などボランティアの皆様と一緒に、倉吉駅前清掃、障がい者支援のための街頭募金などの活動をしてきました。そして、5月16日(土)には第3回目となる中部地区小学生バレーボール大会も開催致しました。今後とも地域に密着した奉仕のため、さらなる会員増強に努めるとともに、明るく元気でさわやかに活動して行きたいと考えております。



8R-1Z 西伯南ライオンズクラブ

●2015年3月15日(日) ●会長:吉田 匡史

認証20周年記念式典

早春を迎えた、3月15日(日)、南部町のプラザ西伯において、西伯南ライオンズクラブ認証20周年記念式典を開催しました。

式典には、南部町長、伯耆町長、南部町商工会長、別所清平地区ガバナーをはじめ地区役員、8Rの各クラブより多数の方々にご臨席を賜りました。また、スポンサークラブであります、米子中央ライオンズクラブ平岡会長にもご臨席いただき、皆様よりこころあたたまる祝辞・激励を頂戴しました。

式典の最後では、法勝寺歌舞伎保存会 子供歌舞伎が上演され、3歳から小学校高学年までの子供達の可愛い、そして力強い演技におひねりも飛び交い、和やかな式典となりました。

祝宴では、国立音楽院南部校の皆様による生演奏で花を添えていただき、緑水園様には料理を出前して頂き、本当に皆様楽しんでいただけたと思っております。

昨年から今年にかけて、世界では様々な出来事がありました。『友愛と相互理解 平和と自由』のライオンズ精神の意義を改めて痛感させられました。

今回の20周年を新たな出発として、30周年、50周年に向かって、今以上に世界平和、社会奉仕に邁進しまいりたいと思います。

★地域の協力があって、記念式典が開催する事が出来ました。

記念事業

- | | |
|-------------------|------------|
| ○南部町すみれこども園へ | 舞台幕一式 寄贈 |
| ○伯耆町へ | 図書カード 寄贈 |
| ○法勝寺歌舞伎保存会 子供歌舞伎へ | 助成金 寄贈 |
| ○LCIFへ | 1,000ドル 寄贈 |



1R1Z 岡山LC

認証60周年記念事業 “ファジャーノ岡山による、 操南サッカー少年団との サッカー教室

- 8月23日(土)
- 広瀬 和紀
- 桑野スポーツ公園(岡山市)
- サッカー少年団 80名(小学生)
- 父兄 30名 ●会員 17名



操南サッカー少年団創立50周年の記念大会にて実施しました。

※ファジャーノ岡山 トレーニングコーチ3名による「サッカー教室」の開催

※優勝トロフィー・参加記念タオル・ファジャーノグッズの贈呈

※当日会場へ、かき氷用の機材・食材等の提供
当日は雨交じりの天候でしたが、悪天候など何のその!!ファジャーノコーチの指導の下、子供さんたちの澁刺とボールを追いかける姿が印象的でした。参加した会員も“未来のリーダー”達に元気をいただいたひと時でした。

1R3Z 岡山グリーンLC

第27回教育講演会

- 2月28日(土)
- 角田 裕美子
- 山陽新聞社「さん太ホール」
- 250名

今回の教育講演会は、岡山県立大学保健福祉学部の岡崎愉加先生をお招きし、「家庭における性教育の実態と思春期の性に関する子育て支援」という演目でお話を伺いました。今回も300名近い桑田・御南中学校地区の保護者、関係者の皆様にお集まり頂きました。性教育というとなかなか家庭ではとりあげづらく、親が性教育を実施するには伝える自信や知識の問題、



タイミングが難しいといった声が多いようです。しかし昨今、インターネットやスマホ等の使用が低年齢化し、様々な情報が氾濫し、簡単に手に入る環境となっています。その数多くある情報の中から「正しい知識と情報を得る機会をあたえる」ことが大切なことだということです。思春期の性への目覚めは、自立への道を歩み始めた成長の証だということを認識し、その大切な次期に親はわが子の自立の支援者となることができるよう、日頃から知識と心の準備をしておきたいと感じました。

2R1Z 岡山京山LC

2015年民団新年賀詞 交歓会に参加

- 1月10日(土)



1月10日(土)に岡山ロイヤルホテルに於いて開催されました。今回は全州ライオンズクラブとの姉妹提携30周年、その間の交流に対して民団岡山支部団長宋燦錫様より褒賞状を戴きました。参列者、大韓民国神戸総領事、岡山県知事、岡山市長等々多数の方々の前で名誉な賞は岡山京山ライオンズクラブの誇りとなりました。参列者 L. 藤井、L. 波多、L. 宮重

2R1Z 岡山ハーモニーLC

もんげ〜でーれー! 献血WEEK

- 2月16日(月)〜22日(日)
- 尾崎 玲子

「もんげ〜でーれー!献血WEEK」で新記録達成。

岡山ハーモニーライオンズクラブは、昨年10月28日チャーターメンバー25名で結成された女性会員だけのクラブです。その結成記念事業として、岡山県赤十字血液センターのご協力のもと、献血者が少なくなるこの冬場の時期を捉え、2月16日(月)から22日(日)の一週間を「もんげ〜でーれー!献血WEEK」として、会員を始め、家族、友人、知人に献血を広く呼びかけました。初日の「スターティングセレモニー」には岡山県赤十字血液センターの池田所長さまにもご臨席頂き、瀧原会長から「100人分の献血」を表すハート形の大型バルーンを贈呈し強い決意で臨みました。とにかく会員にとっては初めての奉仕事業であって、途中会員の意欲が中折れしないか心配もされましたが、血液センターの方々にも励まされ、また広報委員長が民間放送局の部長職とあってTVや新聞、フェスブックなど幅広い広報ができたことで、献血者111名という素晴らしい実績をあげることができました。



献血者111名はライオンズ献血WEEKとしては新記録のようです。新生クラブが皆の力で新記録の達成ができたことは、大きな喜びであり、またこれからのクラブ活動にも励みとなってくれるものと思います。岡山県赤十字血液センターはじめ、地元マスコミの皆様にご感謝申し上げます。

2R3Z 岡山操山LC

岡山セブンスチャレレンジ カップサッカー大会

- 2014年9月13日(土)・14日(日)
- 小林 国広
- 岡山市升田6番池サッカー会場
- 800名以上

第18回岡山操山ライオンズクラブ杯、サッカー大会が昨年9月13日(土)14日(日)の2日間、



岡山市升田6番池サッカー会場で行われました。岡山県をはじめ、兵庫・鳥根・広島・山口・四国から小学生40チームが参加し熱戦が繰り広げられました。夏休みに厳しい練習を行ってきた子供たちは、大人が驚く程のプレーをし、観客を驚かせました。本大会は特別ルールとして7人制で行い、試合中は監督・コーチは一切指図・指示等を行うことは禁止され、全て子供たちの自主・自立のチームプレーで行い、選手全員がボールタッチ出来るよう技術の向上を図っています。

当日は選手・監督・コーチを始めご引率を頂いたご父兄ご家族・観客を含め800人以上が集まり、会場も大変盛り上がりしました。今後とも子供達の成長を見つめながら、将来はJリーグの選手を目指し、またリーダーシップのとれる人間に成長してほしいと願っています。

3R1Z 津山さくらLC

作楽神社清掃奉仕

- 3月29日(日)
- 林田 民雄
- 作楽神社
- 会員12名



後期アクティビティは、小原会長スローガン「友愛の精神で和と心で奉仕」に基づき、作楽神社の清掃を行いました。

当日はクラブ員12名が参加し、草刈機で雑草を刈り、当クラブが寄贈した6つのコンクリート製のテーブルセットを高圧洗浄機

やたわしで磨くなどして、2時間にわたってさわやかな汗を流しました。

我がクラブの名称『さくら』にちなみ、毎年作楽神社の美化・環境保全・環境整備に取り組んでおり、春の観光シーズン「院庄たかのり祭り」を前に、清掃奉仕活動を行い、参拝者や神社関係者に喜ばれています。尚、津山朝日新聞にも大きく報道され、ライオンズクラブのPRにも繋がりました。

3R2Z 真庭旭LC

献血推進活動

- 2月3日(火)
- 岡田 健
- 近藤病院
- 会員3名



近藤病院(真庭市勝山)に於いて400ml献血が実施された。寒い時季でまた限られた時間ではあったが、病院関係者をはじめ近隣方々など多くの協力を頂いた。高齢社会の余波がここにもあるようで、高齢化により献血可能年齢者が減っているようで、各事業所や地域へのPRや若い人々への呼びかけが一層重要となっています。

- 受付者 24名…(400ml×採血者24名=9,600ml)
- 経費 1,020円
- 稼働時間 2時間×出席会員3名=6時間

真庭旭LC湯原LC合同例会

- 2月12日(木)
- 岡田 健
- 岡田鮮魚店
- 湯原LC10名
- 真庭旭LC12名
- まにワッショイ3名(合計25名)

今年で7回目となる真庭旭ライオンズクラブと湯原ライオンズクラブ合同例会を岡田鮮魚店にて開催しました。講師にはまにワッショイメンバーによる『自らが観光資源になろう。』と題しての講演を頂き、《できない理由を考



えるよりできる方法を考えよう」という信念の基、多方面に亘る活動をされており、そのパワーあふれる実行力に大いに刺激を受けました。その中に旧遷番尋常小学校にて「懐かしの学校給食」を提供されている配膳ボーイズのミニライブもあり若い人たちのエネルギーを感じ、楽しい話を聞くことが出来ました。また懇親会では互いのライオンズクラブについては勿論、様々な話が聞かれ会員相互の親睦をより深める充実した合同例会となりました。

第32回中学生による 『私の主張発表会』を後援

- 2月17日(火)
- 岡田 健
- 勝山文化センター
- 会員出席 2名
- 発表生徒 18名
- 聴衆 約300名



第32回中学生による『私の主張発表会』が勝山文化センターにて開催され、今年も発表生徒18名に記念品を寄贈した。生徒たちは自らの体験や社会の出来事を通して感じた事、命の大切さや思いやりをもつ事家族や友人といった身近な人とのかわりや、部活を通して考えたことや将来の夢など、それぞれのテーマで自分の考えを自分自身の言葉として堂々と発表しており強い感銘を受けました。

- 経費 18,000円
- 稼働時間 3時間×出席会員2名=6時間

アクティビティ・レポート

エコキャップ事業

- 2014年11月27日(木)~1月19日(月)
- 岡田 健
- 会員出席 28名



エコキャップ事業《地球に愛を子供たちに愛を》の趣旨に賛同してペットボトルのキャップを集めて世界の子供たちにワクチンを届けようと、真庭市内小学校や事業所・店舗等が集めたキャップをクラブ会員が手分けをして回収し、集まった809.8kgは岡山吉備ライオンズクラブへ受け渡した。後日、協力して頂いた学校等9団体に感謝状を寄贈した。

*809.8kg...348,214個(ポリオワクチン404.9人分) CO2削減2,550.87kg
●経費 13,744円
●稼働時間 出席会員28名=28時間

2014/12/2	量(kg)	数(個)	ワクチン(人分)	CO2(kg)
草加部小学校	70	30,100	35	220.5
蓮香小学校	141	60,631	70.5	444.15
櫻邑小学校	145	62,351	72.5	456.75
余野小学校	36.5	15,695	18.25	114.975
米来小学校	76.5	32,895	38.25	240.975
上水田小学校	118	50,741	59	371.7
真庭高校久世校地	78	33,540	39	245.7
ローソン久世店	28	12,039	14	88.2
サッポロビール	63	27,089	31.5	198.45
その他	53.8	23,133	26.9	169.47
合計	809.8	348,214	404.9	2,550.87

献血推進活動

- 3月12日(木)
- 岡田 健
- 神庭荘 勝山病院
- 会員3名

午前神庭荘、午後勝山病院の2会場に於いて400ml献血が実施され、受付者に粗品



を贈った。事前にポスターを会員に配布したり知り合いの店舗・事業所などに掲示するなどのPRを行った結果、短時間ではあったが一定の成果が得られた。

- 受付者 42名... (400ml×採血者35名=14,000ml) ●経費 1,020円
- 稼働時間 3時間×出席会員3名=9時間

献血推進活動

- 3月25日(水)
- 岡田 健
- 久世保健福祉会館
- 会員2名



久世保健福祉会館に於いて400ml献血が実施され、市役所の職員をはじめ多くの方の協力を頂いた。

久世会場では真庭LCとの合同ACTとして取組み、受付者全員に粗品を進呈するなど推進活動を行った。

- 受付者 82名... (400ml×採血者76名=30,400ml) ●経費 5,000円
- 稼働時間 5時間×出席会員2名=10時間

さつまいも苗の寄贈と植付け

- 5月25日(月)
- 岡田 健
- 米来小学校 菜園
- 会員出席4名、園児21名、先生10名、1.2年生32名、保護者20名、

米来小学校・幼稚園へさつまいもの苗400本を寄贈した。



この日は園児21名と1.2年生32名を対象に贈呈式を行った後、苗を1本1本手に取り浅すぎても深すぎてもいけないので苦労しながら丁寧に穴を掘り土を被せて植え付けていきました。今週中には3~6年生も随時植えていこうです。子どもたちは「これから草取りや、水やりを一生懸命頑張ります。」と大きな声で約束をしてくれて秋の収穫がとても楽しみとなりました。

- 経費 12,000円 ●稼働時間 2時間×出席会員4名=8時間

3R2Z 蒜山LC

ひるぜん雪恋まつりにおいてかまくら制作等の手伝い

- 1月31日(土)・2月1日(日)
- 藤原 一夫
- レストハウス白樺の丘周辺
- 2日間で約13,000人来場 (クラブ関係者は計20名参加)



今年で3回目となる「ひるぜん雪恋まつり」において、かまくら制作等を手伝いました。今年開催日近くになって、あまり雪が降りませんが、例年通り大きなかまくらも作成することができました。会場では来場された方もバケツを使ったミニかまくらを作ることができ、蒜山ライオンズ

クラブのメンバーは、小さなお子さんを中心に作成等を手伝うことができました。雪を存分に楽しむことができるこのイベント、今後も蒜山ライオンズクラブとして継続して協力したいと思っています。

保育園児へハミガキセットを贈呈(蒜山地域内の3園)

- 4月6日(月)
- 藤原 一夫
- 蒜山地域内の保育園(川上・八束・中和)
- 4名



蒜山ライオンズクラブでは、毎年この時期に蒜山地域内の保育園へハミガキセットを贈呈しています。これは健康な歯の大切さを知ってもらい、ハミガキに対する習慣づけを願って始めたものです。入園式へクラブ員がおじゃまして園児さんへ直接渡せるので、交流も図れる事業の一つとなり、今後も継続したい事業の一つです。

蒜山観光協会と合同クリーン作戦

- 4月24日(金)
- 藤原 一夫
- 蒜山地域内の道路沿線等
- 約50名(うちクラブ会員約10名)

今年も、ゴールデンウィークに蒜山に来られるお客様が気持ちよく過ごしていただけるように蒜山観光協会等と合同で清掃活動を行いました。天気良く暑い日にもかかわらず、たくさんの参加者で、班に分かれて清掃活動を行いました。今回も2トントラックいっぱいのゴミが集まり、分別までして終了となりました。改めて捨てられているゴミの多さに驚き、このクリーン作戦を継続することの大切さを実感しました。



学校プールへEM菌を投入(蒜山地域内の小中学校)

- 5月1日(金)
- 藤原 一夫
- 蒜山地域内の小中学校4校
- 3名



小中学校のプールへEM菌を投入しました。どの学校の先生からも好評で、いつも気持ちよく協力いただき行うことができます。環境にも優しく、児童・生徒の皆さんがプール清掃を行う際に汚れが落ちやすくなることで、今後も継続していきたい事業の一つです。

4R2Z 倉敷水島LC

水島緑地福田公園

- 4月11日(土)・12日(日)2日間
- 水島緑地福田公園
- 28名

倉敷市水島緑地福田公園に於いて、水島地区中学校球技大会を当クラブ主催で開催しました。軟式野球、サッカー、バレー(男女)の三大会で選手318名、引率教員39名、総勢357名が一同に優勝旗獲得を目指し、熱戦を繰り広げました。新学年の初戦となり実力を試す大切な大会と、先生方

から熱い要望もあり、特に今回軟式野球大会は第30回記念を迎え記念品のバットを全チームに贈呈し、子供たちの夢に、水島の未来へ貢献しました。



4R2Z 倉敷西LC

累計献血者数15,000人達成!!

- 3月1日(日)9:30~16:30
- 山本 達也
- スーパーセンタートライアル 倉敷店
- 約250名



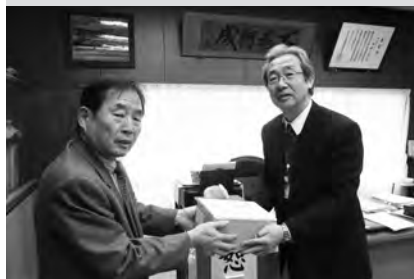
3月1日(日)にスーパーセンタートライアル倉敷店にて、今年度2回目の献血キャンペーンを開催しました。この献血キャンペーンは、当クラブ2代(1980年)の時から毎年休むことなく開催してきた事業ですが、地道な努力の積み重ねにより、今回累計献血者数15,000人を達成しました。当日は、15,000人目の献血者、富岡栄作さん(倉敷市真備町)をお迎えして記念セレモニーを開催し、池田会長より花束と15,000円分の千屋牛を贈呈しました。雨模様のあいにくのお天気でしたが、今回も受付者数211人、献血者163人という多くの方からご協力を頂き、65.2Lもの貴重な血液を得ることが出来ました。今回で累計献血者数は15,156人、累計献血量は4,607.2Lとなりました。皆様のご協力に感謝すると共に、次は20,000人を目指して頑張ろうとメンバー一同心に誓った一日でした。

アクティビティ・レポート

5R1Z 倉敷真備LC

交通安全鈴付 ワッペン・防犯笛 贈呈

- 2月5日(木)
- 池田 輝夫
- 交通安全鈴付ワッペン:真備町内幼稚園6園・保育園2園
- 防犯笛:真備町内 小学校2校
- 6名(学校関係者10名・ライオンズメンバー6名)



昨今、事件や事故が多発し、子どもたちが巻き込まれる事故も多くあります。この現状の中、子どもたちの安全を守るため、倉敷市真備町内の幼稚園6園・保育園2園の来年度新入園児を対象に交通安全鈴付ワッペンを合計250個、また、同市真備町内の2つの小学校の来年度新入学児童を対象に防犯笛を合計35個それぞれ贈りました。肩に付いたワッペンと胸元にかけられた防犯笛が、子どもたちを守ってくれることを願っています。

5R2Z 倉敷阿知LC

献血活動

- 2月7日(土)
- 坪井 一廣
- ゆめタウン倉敷
- 防犯笛:真備町内 小学校2校
- 約200名

30年以上継続している献血活動を2月7日(土)に開催。交流のある倉敷地区学童軟式野球連盟加入のチーム監督をはじめ、コーチ、保護者の協力もあり、受付人数187名、献血者数148名の方の協力がありました。



今年入会した若いメンバー達も献血に協力でき、また、アクトを通じて交流も深まりました。

献血者年齢別	男性400ml	女性400ml	合計
10代	1	2	3
20代	2	1	3
30代	29	16	45
40代	51	20	71
50代	9	6	15
60代	6	5	11
合計	98	50	148

5R2Z 倉敷天領LC

愛の献血運動

- 3月7日(土)
- 笠原 英治
- ゆめタウン倉敷駐車場
- 39名



倉敷天領LC恒例の“愛の献血運動”が、3月7日(土)にゆめタウン倉敷において実施されました。クラブ創立以来35年にわたり毎年実施してきたこの献血活動です。手慣れたこととはいえ毎回この場所に立つと新鮮な感動を覚えるものです。この日は朝からの雨模様で献血に来ていただけるかどうか心配な幕開けとなりましたが、メンバーの声掛けによる会社の方々や知人が大勢駆けつけてくださいました。また、会場での呼び込みも功を奏して、

最終的には献血受付者数158名のうち135名の方から献血していただきました。みなさまありがとうございます。応援に駆け付けてくださった倉敷中央高校の16名の生徒さん、11月の合同献血事業に引き続き協力くださったメンバーのみなさまお疲れさまでした。赤十字血液センターのみなさまお世話になりました。

◆今回の実績

	献血受付者数	出来なかった方	献血者数
400ml	158人	23人	153人

◆今までの実績

- ・実施回数 50回
- ・献血者数 8,263人

5R1Z・2Z 9クラブ 倉敷LC・倉敷東LC・ 倉敷真備LC・倉敷中央LC・ 倉敷阿知LC・倉敷天領LC・ 倉敷平成LC・倉敷ほほえみLC・ 新倉敷LC

5R合同アクティビティ 「第28回瀬戸内倉敷 ツーデーマーチ甘酒接待」

- 3月15日(日)
- 太田 昇・佐藤 慎司
- 芸文館・倉敷市玉島支所・
マービーふれあいセンター
- 2,311名(5R-1Z-2Z
9クラブメンバー 111名
甘酒接待者数 2,200名)



3月15日、第28回瀬戸内倉敷ツーデーマーチにおいて、5R全クラブで初めての取り組みとして、「甘酒接待」を実施した。瀬戸内倉敷ツーデーマーチは、2日間で9,000人を超える参加者が健脚を競う、西日本最大規模の徒歩の祭典であると同時に、春の訪れを告げる倉敷市のイベントである。5R-1Z・2Z全クラブで4か月前から岡山県

内外の参加者をおもてなしし、クラブ間の親睦を図ることを目的として、甘酒接待の準備を始めた。ZCを中心とした準備委員会の設置、各クラブの代表者による会議、食品衛生講習会の受講や会場の下見など、着実に準備を進めた。物品についても会員からの提供や貸し出品などが多くあり、大勢のメンバーの協力により、当日を迎えた。当日は心配された天候も回復に向かい、早朝から搬入を開始し、会場設営や甘酒の調合などを完了し、参加者を待ち受けた。息を切らしてやっととり着く人、励ましながら歩を進めるファミリーなど、大勢の参加者に甘酒を手渡ししながら、「お疲れさま」「どちらから来られましたか」など声をかけた。参加者から「体の芯から温まる」といった言葉をもらい、この事業の目的が達成できたことを実感できた。

111人のメンバーが力を合わせ、手渡した甘酒の数は、芸文館 1,000杯、倉敷市玉島支所 800杯、マービーふれあいセンター 400杯、3会場で合計2,200杯であった。それは、私たちメンバーが受け取った笑顔と感謝の言葉と同じ数でもある。

6R2Z 高梁LC

備中たかはし 町家通りの雛まつり(本町)開催

- 4月4日(土)・5日(日)
- 高梁市本町



4月4日(土)・5日(日)恒例の「ひな祭り」が催され、4日は好天に恵まれ人出も多く、協賛団体である高梁ライオンズクラブは「みずあめ」の接待と「お話玉手箱」紙芝居支援グループ双方で、賑やかに盛り上がりを見せました。特に4日の接待では450本の

みずあめ(ぎょうせん)を配布、「無料ですよ!どうぞどうぞ」の掛け声を連発し対応に追われ、午前中の出店で終了しました。紙芝居も何度にも渡り吉備国際大学生のボランティア3名が上手に読み上げ、子供たちはお土産を手に喜んで退散、特に大型の作品はととても好評でした。

7R1Z 鳥取いなばLC

鳥取こども学園もちつき

- 2014年12月7日(日)7:30~13:00
- 村山 嘉次
- 鳥取こども学園もちつき
- 会員24名 LB2名
- 鳥取こども学園児童100名職員10名
- 鳥取城北高校相撲部17名
- 鳥取西中相撲部7名



12月7日、みぞれまじりの雨という最悪のコンディションの中、第42回「鳥取こども学園もちつき」を開催。テント内にうすを入れてのもちつきとなりましたが、今回は鳥取城北高校、鳥取西中の相撲部24名の強力な助っ人のおかげで、80キロのもち米をつき上げることができました。いつもながら相撲部員の杵さばきとスピード・パワーには脱帽です。今年は、2011年、このもちつきに参加してくれた城北高校相撲部出身の逸ノ城が、大活躍したことも話題の花となり、いっそう盛り上がりました。こどもたちの餅をついたり、こねたり、お茶をみんなに配ってくれたりする姿が本当に楽しそうで、今年も開催できて良かったと思えました。正面の長年、止まったままだった時計も当クラブで修理、今年も正確な時を刻んでいます。餅つきの後は、こども学園が準備して下さるぜんざいやきな粉餅をいただき、相撲部とこども学園の児童による恒例の相撲大会もあり、寒さも吹っ飛ば、楽しい1日となりました。

第8回鳥取いなばライオンズ カップ ミニバスケットボール 大会開催

- 2014年12月13日(土)、14日(日)、
20日(土)、21日(日)
- 村山 嘉次
- 鳥取産業体育館、船岡トレーニング
センター、世紀小学校
- 参加チーム男女36チーム 700名



2014年12月で第8回を迎える鳥取いなばライオンズカップミニバスケットボール大会を開催いたしました。突然の衆議院選挙により会場に予定していた小学校体育館が投票所となり、女子が13、14日、男子が20、21日の分割開催となり、男子で参加予定のチームが参加できなくなるというハプニングがありました。今年も鳥取県内だけでなく、兵庫県、島根県、岡山県から男女36チーム700名の参加を得て、白熱した試合が繰り広げられました。熱戦を制し、優勝の栄冠を得たのは、女子が「鹿野ミニバスケットボールクラブ」、男子は、「鶴山さくらミニバスケットボールクラブ」でした。女子は、準優勝も地元勢の「世紀ミニバスケットボールクラブ女子」。昨年あたりから、地元勢が力をつけ、強さをみせています。外は冷たい雨や雪が降る寒い日々でしたが、各会場とも、熱い戦い、熱い応援に、熱気が溢れていました。



アクティビティ・レポート

第2回街頭献血活動

- 3月8日(日) 13:30~16:30
- 村山 嘉次
- 鳥取市 イオン鳥取北店
- 会員 20名



3月8日小春日和の日曜日、今年度2回目の街頭献血活動を実施いたしました。当日は、特にA型が不足しているということでしたが、すべての血液が必要ということで、お願いのボードを掲げて買い物客に呼びかけ致しました。女性会員の参加が多く、優しい呼びかけに立ち止まる方も多く見られました。クラブ会員も4人が献血に協力。RH-B型の第一副会長は、毎回ご協力いただいています。女性会員の前幹事も受付されましたが、前献血時(第1回街頭献血活動のとき)より4か月以上あいてないといけないということできませんでした。男性は、3か月ということですが、会員献血を考えると、献血活動の実施は4か月以上間隔をあけた方がよいということですね。結果、受付57名、実際の献血者40名で、合計16,000ccの血液を1日で得ることが出来ました。献血者出来なかった方の理由は、ヘモグロビン不足がほとんどということでした。

皆さん、ご協力ありがとうございました。

第3回森林公園とっとり出合いの森 森林浴ウォーキング大会開催

- 5月10日(日)
- 森林公園とっとり出合いの森
- ウォーキング大会参加者 366名
- 会員動員数 52名

当クラブ最大の事業、ウォーキング大会を、5月10日(日)開催いたしました。ゴールデンウィーク明けの日曜日という日程がよかったのか、300名の募集に対して、380名の



申し込みがあり、締切日以降は、お断りするという盛況ぶりでした。当日は、1年間、この日のために準備してきた委員会メンバーの苦勞が実り、100点満点の五月晴れ、心地よい風の吹く絶好のウォーキング日和となりました。開会式には、鳥取県地域振興部理事監兼東部振興監の齋藤明彦様を来賓にお迎えし、2キロの初心者コースと4キロの健脚コースに分かれて出発しました。途中、初心者コースの方が健脚コースに迷い込んだり、小さなお子さんが、遊具に夢中で動かなくなるなどのハプニングはありましたが、全員、怪我なく無事ゴールされました。ゴール後には、屋台村で、焼きそばや、お好み焼きを食べいただき、その収入は、寄付金や事業のための資金となります。多くの方に参加いただければ、多くの事業資金が得られるということです。内外の小さなハプニングはありましたが、これだけ、多くの参加者を得て、成功裏に終了したことで、クラブの事業としての定着に自信を得た1日でした。

7R1Z 鳥取中央LC

沖縄の児童養護施設「愛隣園」との流し雛交流事業

- 2月28日(土)
- 広岩 勝彦
- 沖縄県島尻郡与那原町字与那原「愛隣園」にて
- 施設関係者と児童30名、ライオンズ関係22名



当クラブでは“世界の子ども達にスマイルを”テーマに海外児童支援活動を続けて



おり、その中で鳥取市用瀬町に古くから伝わる【流し雛】を他の地域でもできないかと思っていたところ、沖縄の児童養護施設「愛隣園」を知り、流し雛50個と郷土菓子の【おいり】50袋を鳥取より持参して、雛がた実行委員会代表の八百谷和子様、会員、その夫人の総勢22名で訪問し、交流会を実施しました。

愛隣園には現在43名の児童が入所しており、この日は小学低学年、幼稚園、保育園児約20名の子ども達に迎えられて、八百谷様に流し雛の歴史紹介と雛がたを、そのあと一緒に御札に願い事を書いたり、お雛様の絵をかいたり、沖縄空手の演武を披露してもらったりと楽しくふれあいの一時を過ごすことが出来ました。まだ字のかけない幼い子の願い事を代わりに書くのですがその思いに胸を打たれる事もあり、流し雛(棧俵)を一人一人に手渡し、悪い事はこのお雛様が代わりに受け止めてくれるから大切にしてくださいと伝え、御札は4月開催される雛送りに災厄を託し川に流すことを約束して、最後に“楽しいひなまつり”と“ふるさと”を合唱して流し雛交流会を終えました。

「もちがせ流し雛」は男女一対の紙雛を棧俵に乗せて無病息災を祈りながら千代川に流す伝統行事です、私たちは今後も児童たちの健やかな成長を見守っていきたくと思います。

7R1Z 鳥取砂丘LC

EM活性液活用事業

- 2014年11月5日(水)
- 岡村 均
- 鳥取市立方面影小学校
- 30名(内ライオンズ関係15名)



EM活性液による学校プールの浄化(散布活動)も6年目を迎えました。3年前よりEMの培養等の準備作業を学校側に行なっていただきました。今年のシーズン前の清掃で前年度の効果確認のため学校を訪問しました。その際、先生から『EM活性液の散布によりプールの清掃作業が簡単になりました。』とお言葉を頂きました。EM活性液活用事業は、ライオンズ主導から学校主導への転換を図り、各学校への普及を目指したいものです。

第13回輝く青少年を考える会

- 2014年12月13日(土)
- 小林 秀良
- 鳥取市文化センター
- 123名(内ライオンズ関係23名)



鳥取市内の中学校17校の生徒会81名が3分科会に別れコーディネーター進行役として3分科会統一テーマ、鳥取市中学生Smileサミットとして「つくろう笑顔いっぱい学校!!」～私たちははじめを許さない～95分、各学校が取組んでいる活動について具体的に発表してもらい、質疑、意見交換等で理解を深めました。今回はパソコン・プロジェクターを活用してパワーポイント等での発表有り、ゆるキャラを活用しての発表有り、多彩な方法で表現がなされました。

街頭献血

- 3月28日(土)
- 岡村 均
- イオンモール鳥取北
- 63名(内ライオンズ関係25名)



我がクラブでは年に2回、秋と春に献血推進キャンペーンを行っており、今回春のキャンペーンを去る3月28日(土)イオンモール鳥取北で実施しました。当クラブのキャンペーンポップを手に呼びかけ、受付38名、献血頂いた方30名と御理解頂きました。

春の鳥取砂丘一斉清掃

- 4月12日(日)
- 岡村 均
- 鳥取砂丘
- 6名



春の好天のもと当クラブが担当した区域は、旧砂丘荘下・県営駐車場周辺でした。近年は、ポイ捨てとみられるタバコの吸殻等も大分減ってきました。参加者は、地区年次大会の日程と重なってしまいましたが少人数でも、なごやかなムードで奉仕活動が出来ました。

手をつなぐ育成会との野外レクリエーション

- 4月25日(土)
- 岸田 安雄
- はわい羽衣
- 55名(内ライオンズ関係20名)

4月25日(土)鳥取市手をつなぐ育成会との野外レクリエーションを開催しました。鳥取市手をつなぐ育成会様とは1987年12月の結成より3年後の1990年から金銭的支援に始まり1996年からライオンズメンバーとの野外レクリエーションに移行しております。今では、クラブの一番のメイン事業になっています。当日は、好天に恵まれプレーができました。バスで一時間ほど揺られ、はわい羽衣(会場)に到着すると早速施設の方より競技について説明及び注意事項を聞き、Aコート・Bコートに分かれプレー開始。会員も各チームに1人ずつ参加してもらいエスコートしていただきました。コースは、山あり谷あり見た目よりも難しく悪戦苦闘しながら楽しみました。少し遅くなりましたが、昼食後グランドゴルフの表彰、各賞の発表ごとに歓声が上がり、豪華商品を手にしていただきました。ビンゴゲーム、温泉とアツという間の楽しい一日でした。帰りの車中数人の参加者の方に感想を聞きますと、今回の参加が初めて、またグランドゴルフも初めての方が多く、来年も参加したいという言葉がいただきました。会員のふれあいの心が伝わったものと思われしく思いました。来年の再会を約束し散会しました。



THE LION TIMES

会員異動

(キャビネットニュース 2014~2015年度 1月~4月)

R	Z	前回(12月末)	入 会	退 会	当 月 末	増 減
1	1	172	6	8	170	△ 2
	2	205	3	6	202	△ 3
	3	103	5	2	106	3
	4	104	1	0	105	1
	1R 合計	584	15	16	583	△ 1
2	1	227	4	3	228	1
	2	92	4	3	93	1
	3	134	5	9	130	△ 4
	2R 合計	453	13	15	451	△ 2
3	1	231	1	4	228	△ 3
	2	120	2	4	118	△ 2
	3R 合計	351	3	8	346	△ 5
4	1	231	2	7	226	△ 5
	2	174	13	9	178	4
	4R 合計	405	15	16	404	△ 1
5	1	134	4	3	135	1
	2	190	12	7	195	5
	5R 合計	324	16	10	330	6
6	1	222	6	4	224	2
	2	170	2	4	168	△ 2
	6R 合計	392	8	8	392	0
7	1	261	8	8	261	0
	2	139	4	2	141	2
	7R 合計	400	12	10	402	2
8	1	137	8	5	140	3
	2	167	8	2	173	6
	8R 合計	304	16	7	313	9
地区 合計		3,213	98	90	3,221	8

物故者名一覧

(キャビネットニュース 2014~2015年度 1月~4月)

R	Z	所属クラブ	ご芳名	逝去年月日
1	1	岡 山	渡邊 俊二	2015年 3月 6日
		岡 山 後 楽	田中 親	2015年 1月 21日
2	3	岡 山 東	柳 勝巳	2015年 1月 28日
		岡 山 操 山	國歳 松男	2015年 4月 12日
3	1	岡 山 京 山	武田 行弘	2015年 2月 11日
		津 山 鶴 山	竹澤 茂	2015年 1月 29日
		津 山 や よ い	赤堀 和一郎	2015年 3月 24日
4	2	津 山 さ く ら	井上 観真	2015年 3月 21日
		津 山 衆 楽	林 貴子	2015年 1月 9日
		児 島 鷺 羽	大平 建二	2015年 3月 19日
		倉 敷 瀬 戸	八木 茂	2015年 2月 11日
5	2	倉 敷 南	山岡 忠志	2015年 1月 10日
		倉 敷 西	大江 宣二	2015年 2月 22日
6	1	倉 敷 阿 知	仲 明政	2015年 4月 30日
		倉 敷 阿 知	大島 正和	2015年 1月 21日
7	1	井 原	坂田 忠衛	2015年 1月 31日
		金 光	久津間 淑郎	2014年 12月 31日
8	2	高 梁	辻田 勝之	2015年 1月 28日
		高 梁	大内 道登	2015年 2月 27日

※謹んでご冥福をお祈りいたします。

新会員名・スポンサー名一覧

(キャビネットニュース 2014~2015年度 1月~4月)

R	Z	クラブ名	新会員名	スポンサー名
1	1	岡 山	小沢 恭介	広瀬 和紀
			竹永 裕司	荒田 正憲
			村中 伸章	竹原 正雄
			菊池 宏	菊池 武久
	2	西 大 寺	藤井 紀朋	林 美沙朋
			花岡 明美	樋口 真由美
			山名 宏典	野口 裕年
			吉田 陽一	野口 裕年
	3	岡 山 旭	津川 孝太郎	泉 正昭
			松岡 明	中嶋 徳美
			山本バグアニア	岡崎 誠
			鈴木 利昭	福岡 滋
4	岡 山 吉 備	下湯 洋子	中永 貴士	
		廣石 通孝	岡崎 公平	
		大西 真司	寺尾 俊郎	
		備 前		
1 リ ジ ョ ン 合 計		15	15	
2	1	岡 山 西	井上 英則	荒島 信昭
			近藤 敦	末藤 久典
			多賀 英樹	難波 進
	2	岡 山 南	山田 道宏	難波 進
			東馬 康	岡田 巧
			大原 智彦	松野 隆造
3	岡 山 操 山	中井 弓月	松野 隆造	
		井川 公太	居郷 修	
		平川 雅浩	山岡 多計二	
4	岡 山 せ と う ち	山下 僚次	植山 拓二	
		北村 豊	山岡 多計二	
		大江 泰幸	松岡 哲也	
2 リ ジ ョ ン 合 計		13	13	
3	1	津 山	藤下 昌司	上野 信也
			真 庭	森本 陸夫
			蒜 山	池田 泰尚
3 リ ジ ョ ン 合 計		3	3	
4	1	児 島	斎藤 謙次	山本 勉
			玉 野	平岩 隆弘
			玉 島	宅和 操
			中藤 収	
	2	倉 敷 水 島	平松 基生	中原 明
			秋山 悦美	伊藤 千鶴子
			片山 勝光	藤本 準一
			柳 雅也	藤本 準一
			丹田 史彦	藤本 準一
			原 敏樹	大島 十字
			三宅 啓一	穴見 慶一
			三宅 忠次	穴見 慶一
3	倉 敷 南	田中 孝幸	大野 修一	
		池田 常美	Yoshida Kazuaki	
		三宅 基男	Yoshida Kazuaki	
		小西 義明	吉田 一章	
4 リ ジ ョ ン 合 計		15	15	
5	1	倉 敷	石伊 繁文	藤原 京子
			三谷原 強	永田 妙子
5 リ ジ ョ ン 合 計		2	2	
5	1	倉 敷 東	吉田 憲生	藤原 肇
			大本 博之	高橋 信吾
			原田 祐三	谷口 明義
			佐山 公明	富森 吉尊
	2	倉 敷 阿 知	元平 兼治	白神 一紀
			天野 千歌	名和 秀昭
			岡部 泰志	名和 秀昭
			奥 裕一	名和 秀昭
	3	倉 敷 天 領	高田 伸一	名和 秀昭
			中務 正一	名和 秀昭
			米田 成伸	佐藤 雅彦
			長谷川 敏行	井上 宣博
5 リ ジ ョ ン 合 計		16	16	
6	1	金 光	大橋 恒康	平田 襄二
			西 規雄	金光 道晴
			藤井 健司	平田 襄二
	2	井 原 さ く ら	惣台 己吉	大山 和利
			柳井 一徳	金森 泰種
			山岡 秀男	惣台 己吉
6 リ ジ ョ ン 合 計		8	8	
7	1	鳥 取 中 央	佐口 宗一郎	吉谷 典雄
			安本 悟	佐藤 浩尉
			網師 速人	下田 哲也
			久本 幸広	下田 哲也
	2	鳥 取 い な ば	谷口 博昭	下石 明義
			戸田 達久	林 正人
			伊藤 陽子	髙 昌可
			今田 慶太	髙 昌可
	3	倉 敷 吉	山本 庄英	加藤 康彦
			中井 修二郎	名越 宗弘
			小椋 義孝	野口 厚
			山脇 茂則	浜上 秀行
7 リ ジ ョ ン 合 計		12	12	
8	1	米 子 錦	小椋 崇永	三嶋 雄司
			川上 真和	三嶋 雄司
			上村 章子	上村 忠史
			小川 恵子	小川 孜
	2	大 山	黒田 隆弘	黒田 ノリ子
			近岡 悦子	近岡 一幸
			安江 典子	安江 禎晃
			高山 哲雄	橋本 忠典
	3	西 伯 南	菅原 博美	遠藤 健司
			小畑 晴美	松本 善文
			安達 竜明	引野 正己
			青木 栄治	Irie Makoto
4	境 港	川田 憲一	Irie Makoto	
		中村 弘江	Kishida Yoko	
		三津国美枝子	Miyawaki Masamichi	
		湯 梨 浜 み ら い		
8 リ ジ ョ ン 合 計		15	15	
3 3 6 - B 地 区 合 計		97	97	